

2018年12月25日

受益者の皆さまへ

三井住友アセットマネジメント株式会社

## 弊社ファンド（国内株式投信）の基準価額下落について

（12月25日の基準価額の変動要因についてのお知らせ）

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年12月25日、以下のファンドの基準価額が前営業日比5%以上の下落となりましたので、要因等についてご報告致します。

### 1. 基準価額が前営業日比5%以上下落したファンドの名称とその状況

ファンド名	基準価額(円) (2018年12月25日)	前営業日比(円) (2018年12月21日比)	変動率
スーパー小型株ポートフォリオ	20,814	-1,166	-5.30%
三井住友・225オープン	16,539	-874	-5.02%
三井住友・スーパーアクティブ・オープン	4,032	-407	-9.17%
三井住友・日本株・成長力ファンド	10,348	-569	-5.21%
三井住友・日経225オープン	13,316	-710	-5.06%
三井住友・ライフビュー・日本株式ファンド	13,513	-750	-5.26%
三井住友・DC年金日本株式225ファンド	20,982	-1,110	-5.02%
三井住友・中小型株ファンド	29,889	-1,620	-5.14%
JASDAQ-TOP20指数ファンド	20,060	-1,584	-7.32%
トヨタグループ株式ファンド	18,680	-1,021	-5.18%
DCTヨタグループ株式ファンド	17,290	-948	-5.20%
三井住友・日本株式ESGファンド	8,405	-443	-5.01%
げんき100年ライフ株式ファンド	7,924	-427	-5.11%

### 2. 基準価額の変動要因等について

12月25日の株式市場は、米連邦予算の失効による政府機関の一部閉鎖、トランプ米大統領がFRB（米連邦準備制度理事会）批判を繰り返すなど、米国政治の先行きに対する不透明感の高まりなどを受けて米国株式市場が連日大幅に下落したことを嫌気し、大きく値を下げ取引を開始しました。取引時間中も円高の進行などから投資家のリスク回避姿勢は変わらず、反発の動きは見られないまま、株式市場は、安値圏で取引を終えました。

日経平均株価は終値19,155.74円、前日比▲1,010.45円（下落率▲5.01%）、東証株価指数では終値1415.55ポイントで同▲72.64ポイント（同▲4.88%）となりました。東証33業種では全業種が下落、東証1部における値下がり銘柄数は2,096銘柄と全体の98.4%の銘柄が下落する展開となりました。

### 3.今後の見通し

米中対立および世界景気の先行き懸念に加え、米国政治の停滞が新たな市場の懸念材料として警戒されており、当面は、このような悪材料に神経質に反応し、値動きの荒い展開が続くと予想されます。ただし、国内株式については、世界景気および企業業績を過度に警戒する見方から売られすぎており、バリュエーション面で割安感が台頭していることから、株式市場を下支えすると想定されます。また、世界景気については、緩やかな減速が見込まれるものの、景気後退にいたるほどではなく、底割れの可能性は低いとみています。世界景気への過度な懸念が後退すれば、株式市場は落ち着きを取り戻すと考えられます。

（ご参考）

わが国の主な株価指数の動き（2018年12月25日現在）

	終値(円・ポイント)	前日比(円・ポイント)	下落率(%)
日経平均株価	19,155.74	-1010.45	-5.01
東証株価指数	1,415.55	-72.64	-4.88
東証規模別株価指数(大型)	1,305.75	-68.09	-4.96
東証規模別株価指数(中型)	1,695.12	-81.45	-4.58
東証規模別株価指数(小型)	2,577.13	-146.12	-5.37
東証2部株価指数	5,852.05	-313.7	-5.09
JASDAQインデックス	127.98	-7.87	-5.79
日経JASDAQ平均株価	3,035.67	-153.47	-4.81
東証マザーズ指数	757.02	-54.05	-6.66

以上

【当資料のご利用にあたっての注意事項】

- この資料は、三井住友アセットマネジメント株式会社が作成したものです。一般社団法人投資信託協会規則に基づき制定した当社社内ルールに従い、受益者の方に「ファンドの基準価額に重大な影響を与えた内容の開示」を行う受益者様用資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 投資信託は、値動きのある証券(外国証券には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。
- 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に市場環境にかかるデータ・分析、運用・分配金実績、運用方針等が示される場合、それらは当資料作成時点のものであり、将来の市場環境・運用成果等を保証するものではありません。分配金は金額が変わる、または分配金が支払われない場合もあり、将来に関し述べられた運用方針も変更されることがあります。

# 皆様の投資判断に関する留意事項

## 【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

## 【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【お客様にご負担いただく費用】

### ■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.78%（税抜 3.5%）

### ■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 108 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（平成 33 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

### ■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.5704%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

---

## 【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会